



東日本損害調査北海道(株) 代表取締役

荒田 祐一 氏

損害保険に関する損害査定や評価査定、調査などを行う道内では数少ない企業。道内大手の人材派遣会社の役員を経て、設立して5年目を迎えた。業務のノウハウを教わるため、福島県郡山市の専門家の家に住み込みで1年間修業。自動車事故や災害だけでなく、東日本大震災で

大きな影響を受けた福島原発周辺の調査も経験した。

業務は大きく分けて三本立。まずは、ガードレールや街路灯、看板などの静止物に衝突した自動車事故の調査。損害状況や分析、損害範囲の特定、賠償額の算定、原状回復の復旧工事までを請け負う。

次に広域災害と呼ばれる地震や洪水、噴火、雪害の損害調査。自動車事故同様、復旧工事までを担う。最後は保険金詐欺や飲酒運転、自害行為などによる保険支出適用外事案の探偵調査。

いずれも専門性が問われ、緊急時の出勤もあり、道内に本社を含め4カ所の拠点を構える。4年余りで築いてきた実績が、大手保険会社からの信頼につながっている。

損保に関わる損害・評価査定、調査などを行うプロ集団

あらた ゆういち●1973年、旭川市生まれ。旭川工業高校を卒業後、車関連のメーカーや信販会社を経て人材派遣会社を設立。2017年、新たな挑戦として損害保険の鑑定業を始める。一方で人材派遣業時代、ノウハウを持っていた飲食業にも積極的に進出している。